

H26
導入EMC
試験

雷サージ試験機

郡山

(UCS 500N7.1) IEC 61000-4-5:2014 Ed.3.0準拠

装置の概要

【型式等】

装置名称：MULTIFUNCTIONAL TESTGENERATOR FOR TRANSIENTS

メーカー：EMTEST

型式：UCS 500N7.1

【仕様】

○開回路出力電圧 250V～7kV (50Vステップ) (チャージ最大時間7.0kVで20秒)

○電流 125～3500Amax ○波形 1.2/50-8/20 μ s コンビネーション波形○インピーダンス 2/12 Ω ○繰り返し時間 2s～999s

○回数 1～30000 ○位相 0°～360° ○極性 -, +

【印加方法】

(1)CDN

AC300V/32A 単相(既設容量から250V/32Aまで)

(既設CVCF供給限度値, プラグ, ブレーカに依る※)

DC300V/32A

(保有電源PAN60-10A[0-60V/0-10A]利用時以外は、電源持ち込みが必要)

※注意：規格書Ed.3.0 のTable4のとおり32AのCDNは16AのCDNと比べ電圧波形の許容値が異なりますが、本CDNは16A用、32A用の許容値を満足いたします

(2)CNI508N2

高速通信線1000Mbps-RJ45(UTP又はSTPの4対線)

Max. 3kV(1.2/45 μ s) (全Line-PE, シールド-PE)

(減結合20V at 2kV印加時)

SPN 508N1を用いることで10V at 2kV印加時まで減結合可能

(3)CNV504N2

非シールド不平衡4線相互接続線

Max. 7kV (0.5 μ F/40 Ω or GDT/40 Ω)

Line(S2) - Line(S1)

Line(S2) - GND(S1)

通信線容量

Max. 1A

Max. 35V_{AC}, 50V_{DC}

サージイミュニティ試験ができます！

【装置の特徴】

IEC 61000-4-5:2014 Ed.3.0に準拠した試験が可能です。

電源線、非シールド不平衡信号線、UTP/STPケーブル、シールド線への直接印加が可能です。

PCから試験の操作ができ、レポートの出力が可能です。

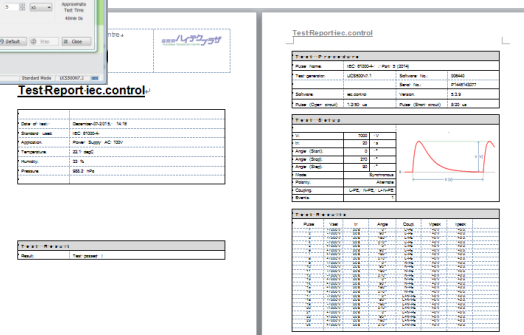
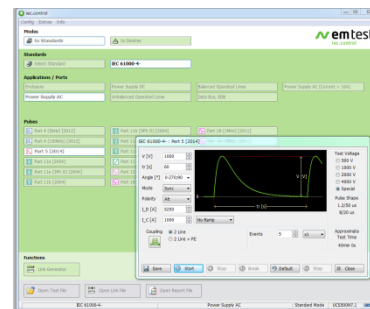
【主な用途】

落雷によって発生した誘導雷が、電源線、信号線、イーサネット(UTP、STP)ケーブル、筐体へ伝播した際に、EUTが影響を受けないか確認できます。

※CDNとEUT間の電源コード長、非シールド不平衡線は、2mを超えてはならないです。[規格書7.3, 7.5]

シールド線への試験時は、L=20m(推奨)(10m以上)です。[規格書Fig.12]

※使用の際には別途シールドブースの使用料金も必要となります。



料金・問い合わせ先

	区分	単位	料金(円)
設備使用	雷サージ試験機 (UCS500N7.1)	1時間ごと	3,140
依頼試験	-	-	-

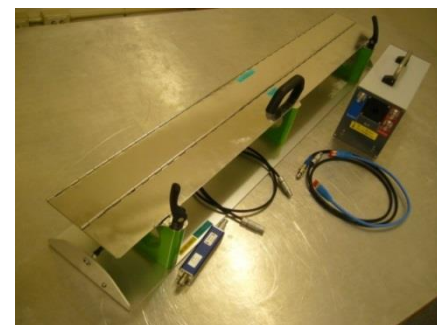
〒963-0297

郡山市待池台1丁目12番地

TEL：024-959-1738 (生産・加工科)

FAX：024-959-1761

併せて使うと効果的です！

広帯域シールドブース
(3,040円/時間)バースト信号発生器
(2,570円/時間)